



会社説明会

2005年7月12日

リバーエレテック株式会社

(JASDAQ: 6666)

<http://www.river-ele.co.jp/>

お問合せ先:

社長室 IR課

TEL: 0551-20-1277

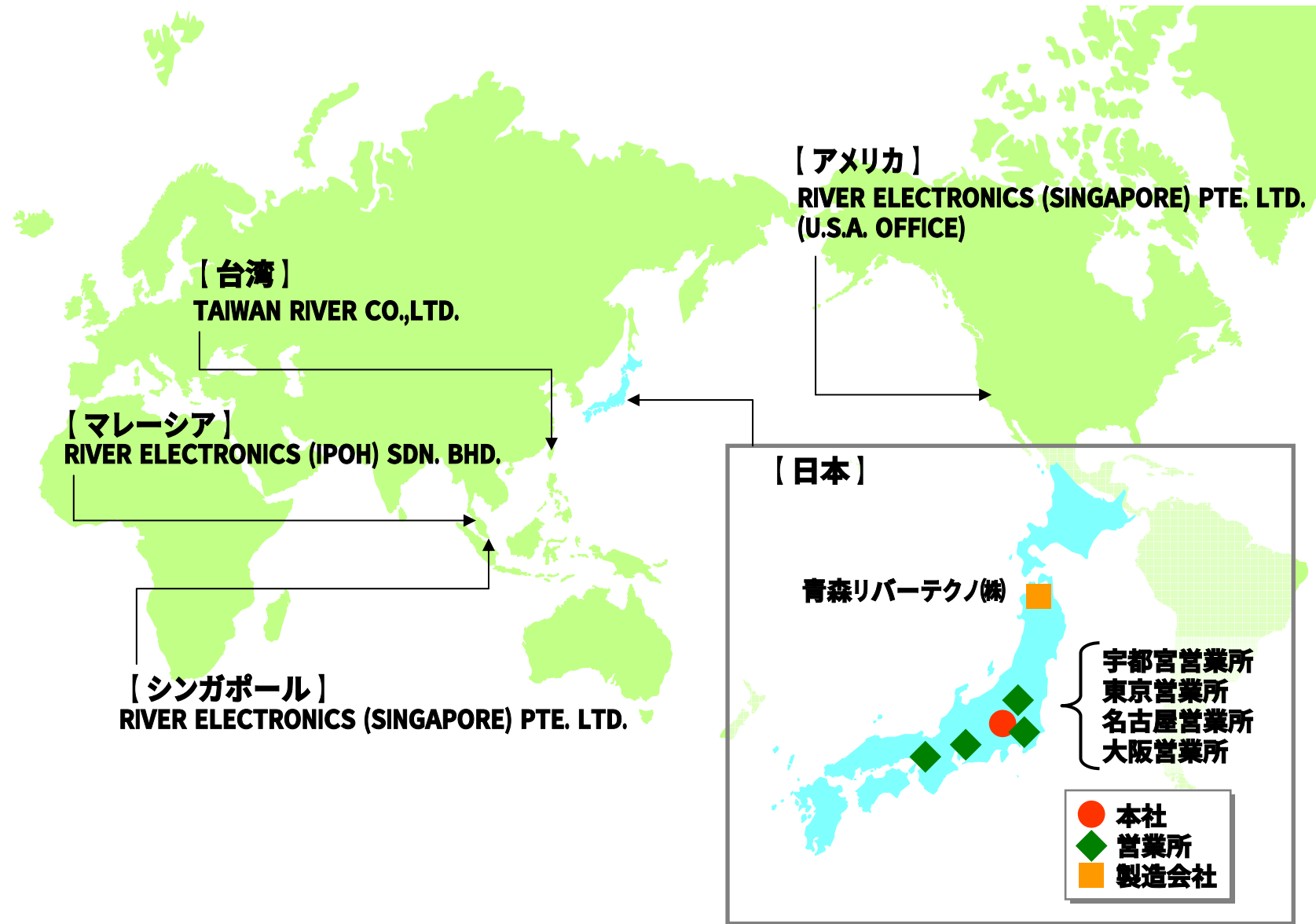
会社概要 (2005年3月末現在)

■ 社 名	リバーエレテック株式会社
■ 所在地	山梨県韮崎市富士見ヶ丘2丁目1-11
■ 設 立	1951年3月9日
■ 事業内容	電子部品の製造販売
■ 資 本 金	1,070百万円
■ 売上高 (連結／単独)	7,525百万円／6,983百万円 (2005年3月期実績)
■ 経常利益 (連結／単独)	576百万円／623百万円 (2005年3月期実績)
■ 従業員 (連結／単独)	830人／116人 (臨時・派遣を含む)
■ グループ会社	青森リバーテクノ株式会社 RIVER ELECTRONICS (SINGAPORE) PTE.LTD. RIVER ELECTRONICS (IPOH) SDN.BHD. 台湾利巴股份有限公司

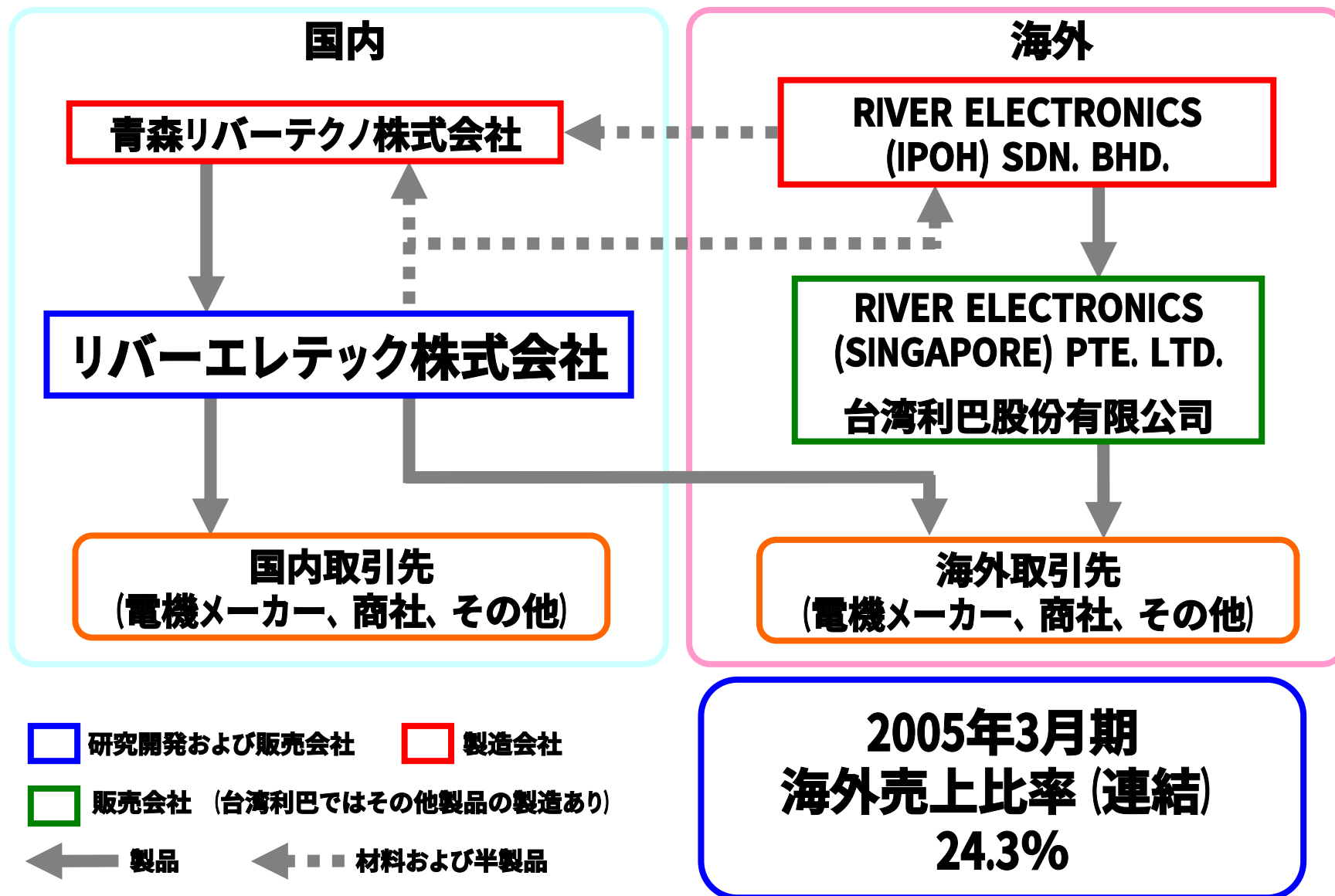
沿革

- 1951年 3 月 東京都新宿区に富士産業株式会社設立
- 1968年 1 月 山梨県韮崎市に本社を移転、旧本社を東京営業所へ
- 1975年10月 台湾に台湾利巴股份有限公司を設立（出資比率60%）
- 1979年 水晶製品の本格的な製造を開始
- 1982年 5 月 栃木県宇都宮市に宇都宮営業所を開設
- 1985年 4 月 大阪府守口市に大阪営業所を開設
- 1986年10月 名古屋市名東区に名古屋営業所を開設
- 1988年 6 月 シンガポールにRIVER ELECTRONICS (SINGAPORE) PTE.LTD.を設立
- 1989年11月 青森県青森市に青森リバーテクノ株式会社を設立
- 1990年 7 月 マレーシアにRIVER ELECTRONICS (IPOH) SDN.BHD.を設立（出資比率60%）
- 1991年10月 商号を『リバーエレテック株式会社』に変更
- 1998年 8 月 ISO9001取得
- 2001年 5 月 ISO14001取得
- 2003年10月 青森リバーテクノ株式会社が、他の国内製造子会社3社を吸収合併
- 2004年 8 月 JASDAQ市場に上場

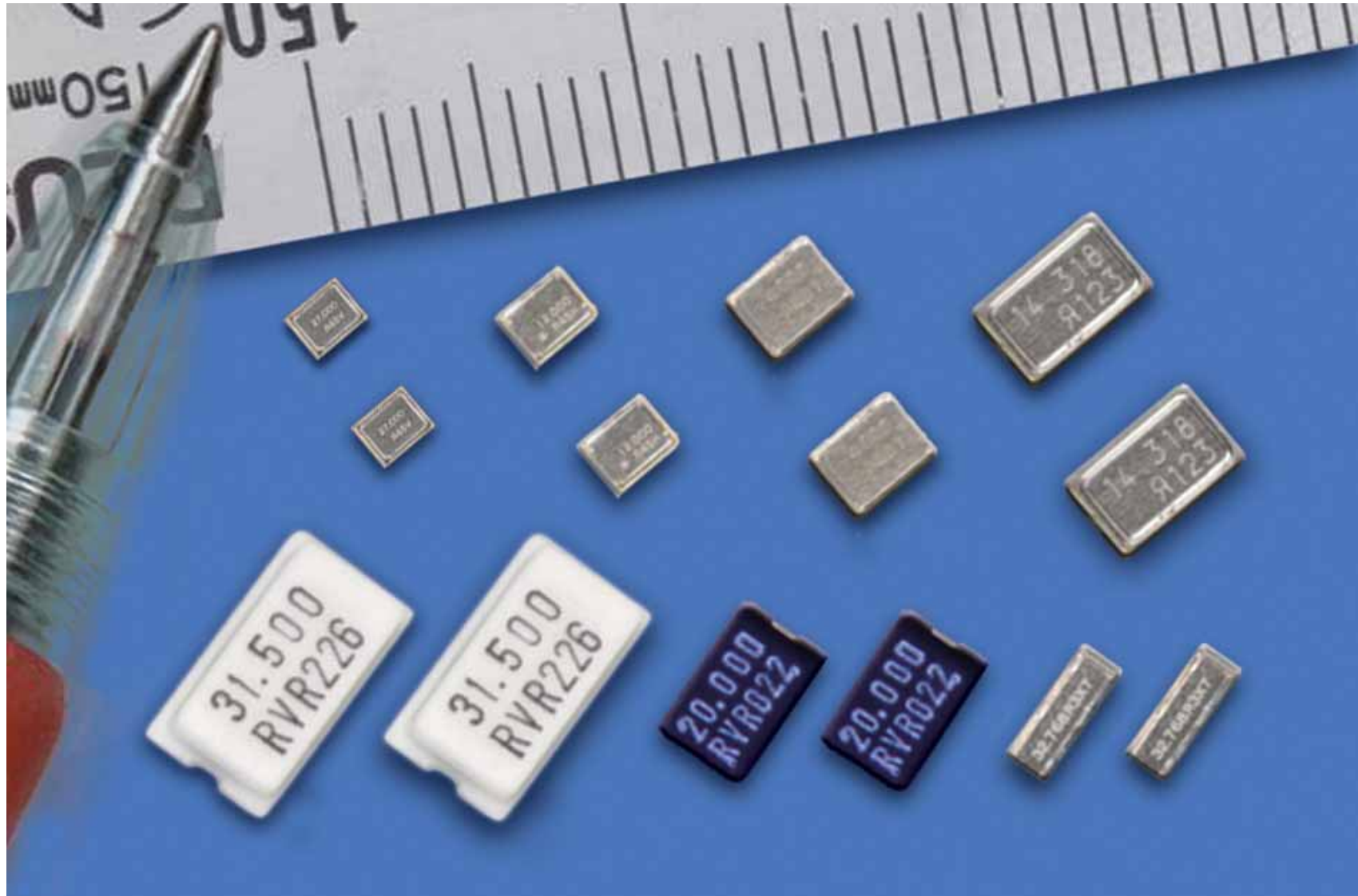
リバーグループネットワーク



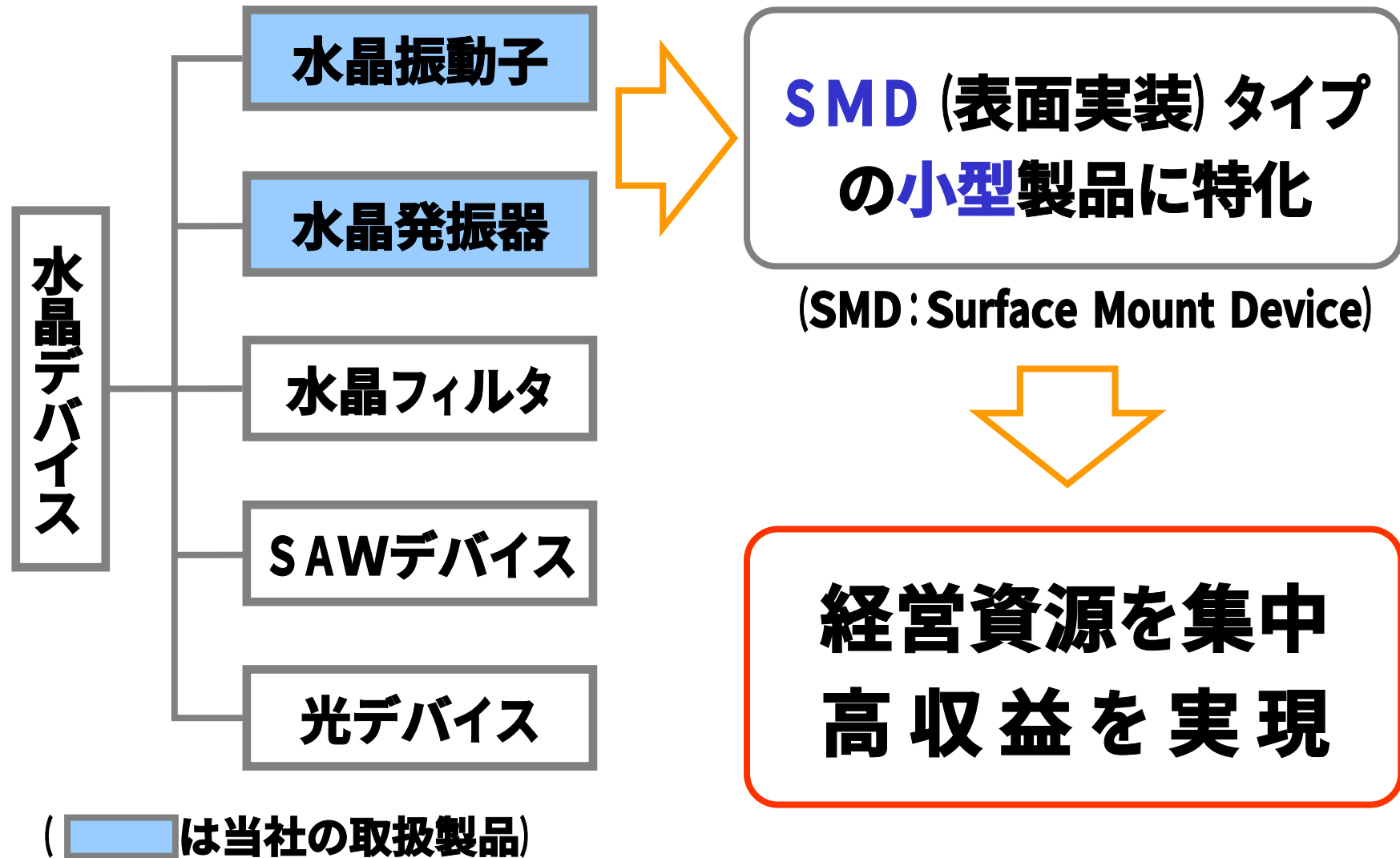
リバーグループ関連図



リバーエレクトック主力製品 水晶振動子

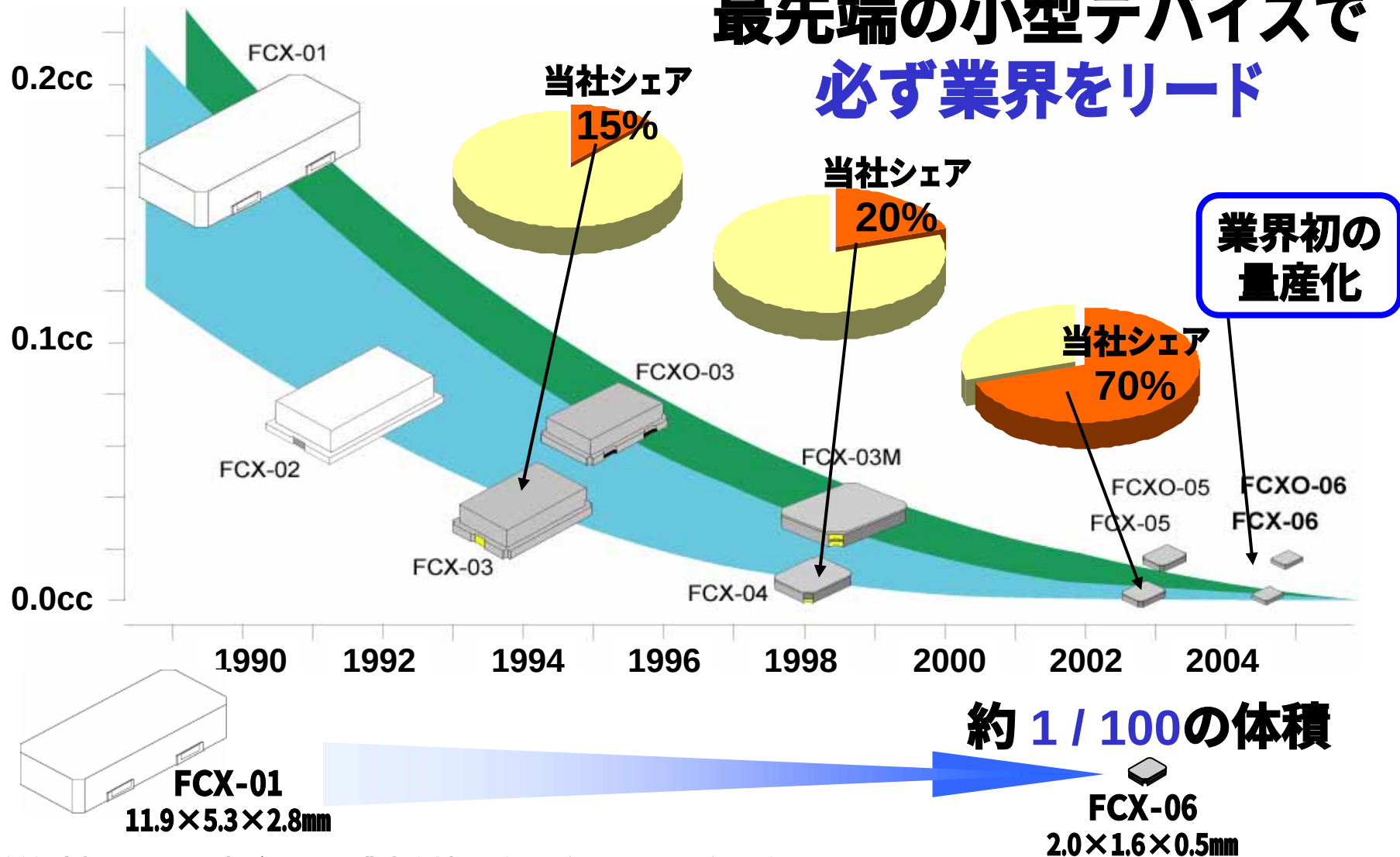


水晶デバイスの種類と当社取扱品



水晶製品小型化の変遷

最先端の小型デバイスで
必ず業界をリード



(注) 当社シェアは日本デバイス工業会資料より (2004年4月～2005年3月)

水晶デバイスの使用分野

AV機器

デジタルカメラ／デジタルビデオカメラ／
MDプレーヤー／シリコンオーディオ／
DVDレコーダー／HDビデオ／デジタル
TVチューナー 他

情報通信機器

携帯電話／Bluetooth／RFモジュール
／PDA／パソコン／PC周辺機器／
ICカード／無線モジュール 他

水晶デバイスマーケット

車載用機器

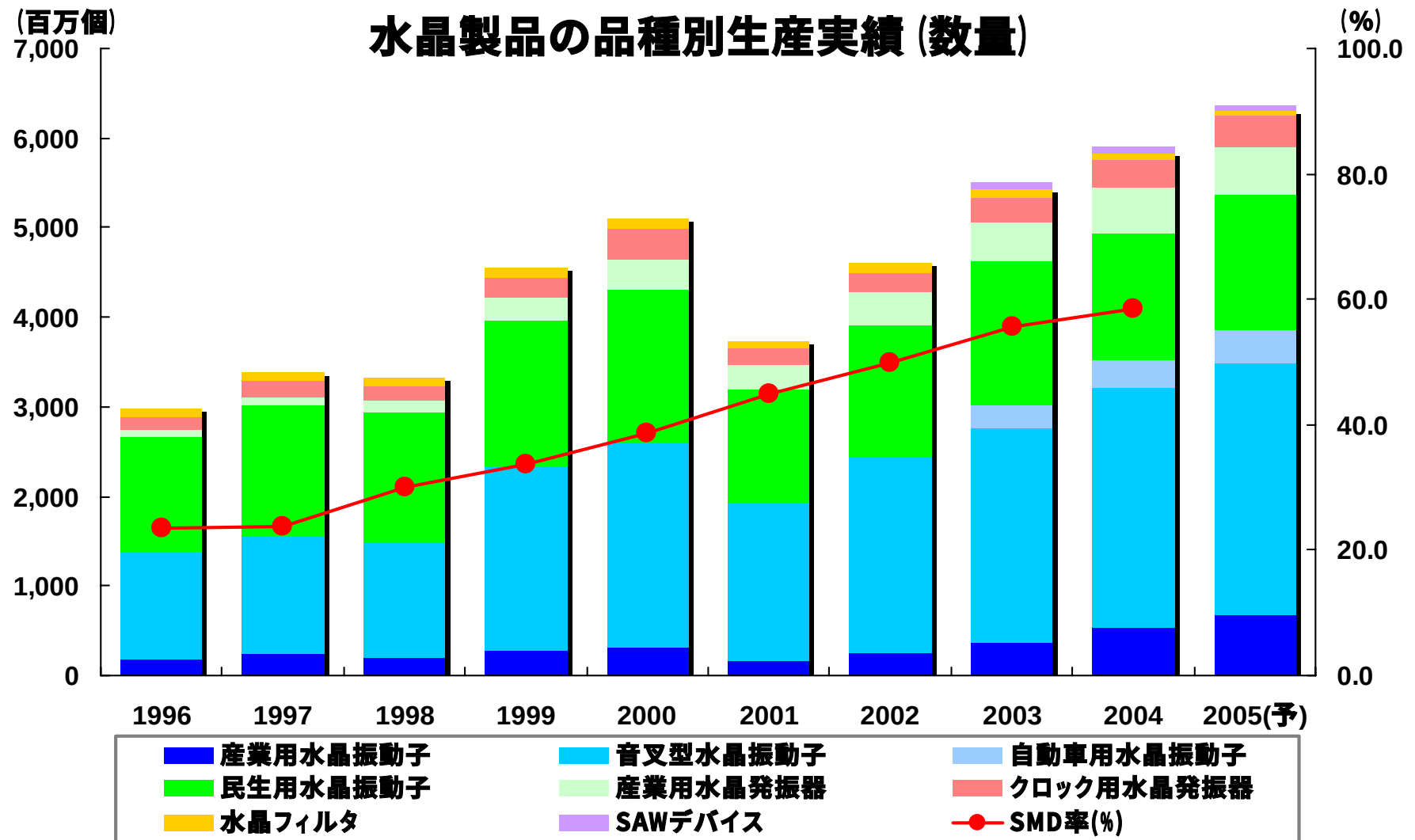
制御システム／キーレスエントリー／
テレマティクス／カメラモジュール／
TPMS／カーナビゲーション／
イモビライザー／ETC 他

その他

クォーツ時計／ロボット／電子玩具／
監視カメラ／ゲーム機 (パチンコ含む) ／
医療機器／白モノ家電／OA機器 他

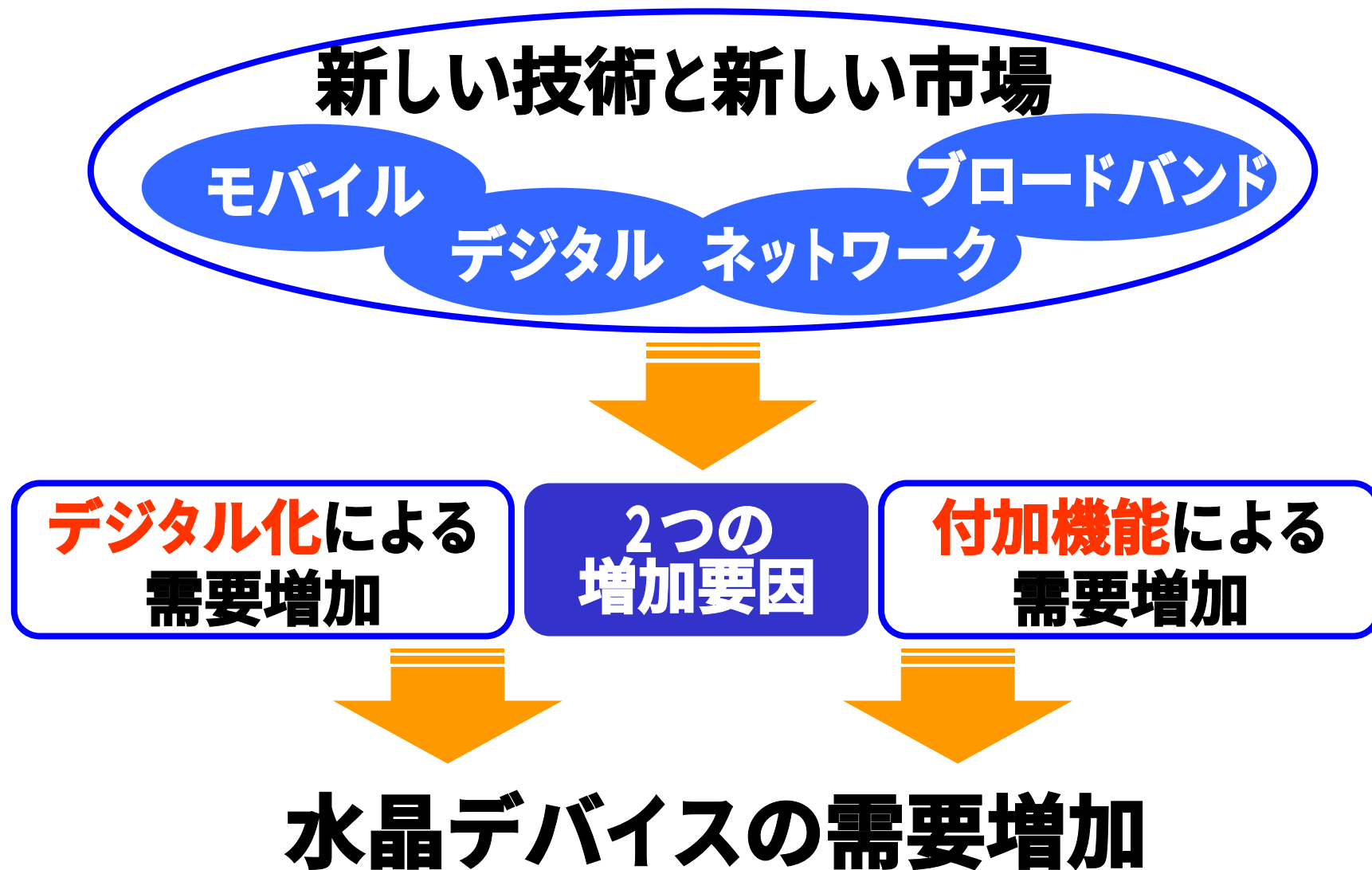
※ 青字は当社製品が多く使用されている分野

水晶デバイス業界の実績と見通し



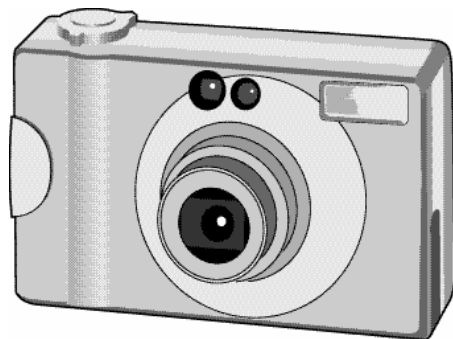
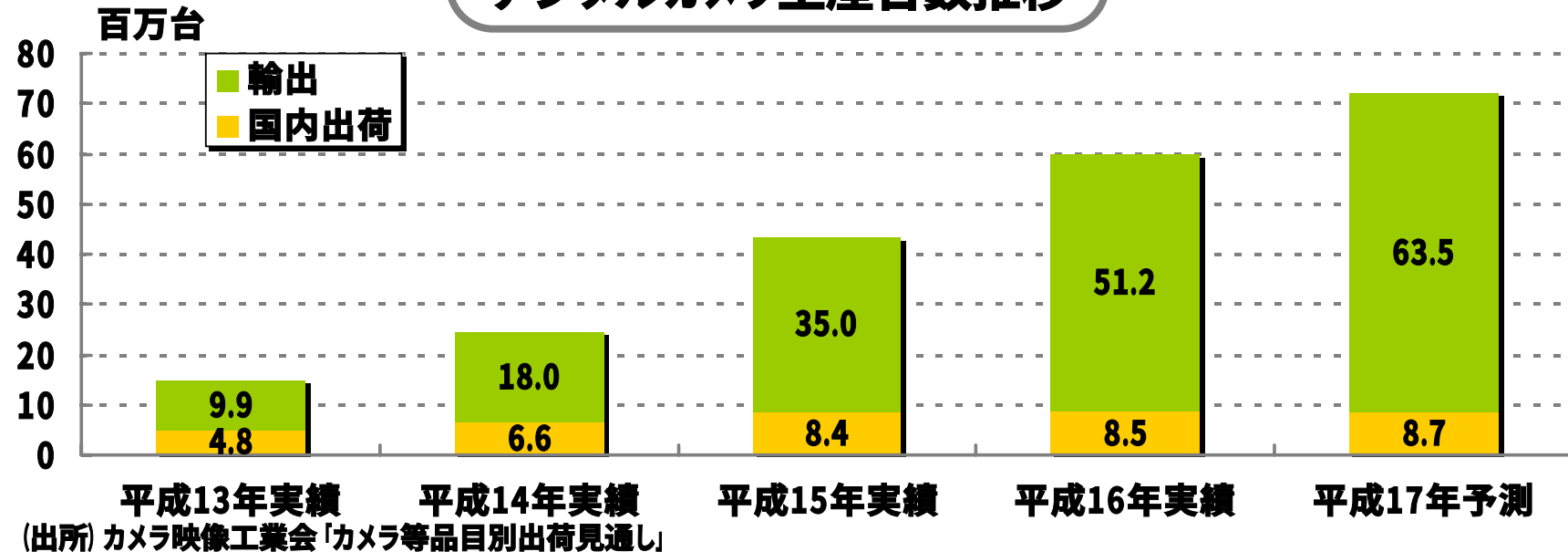
(注) 日本デバイス工業会資料より。自動車用水晶振動子は2002年度まで民生用水晶振動子に含まれる

高まる水晶デバイスへのニーズ



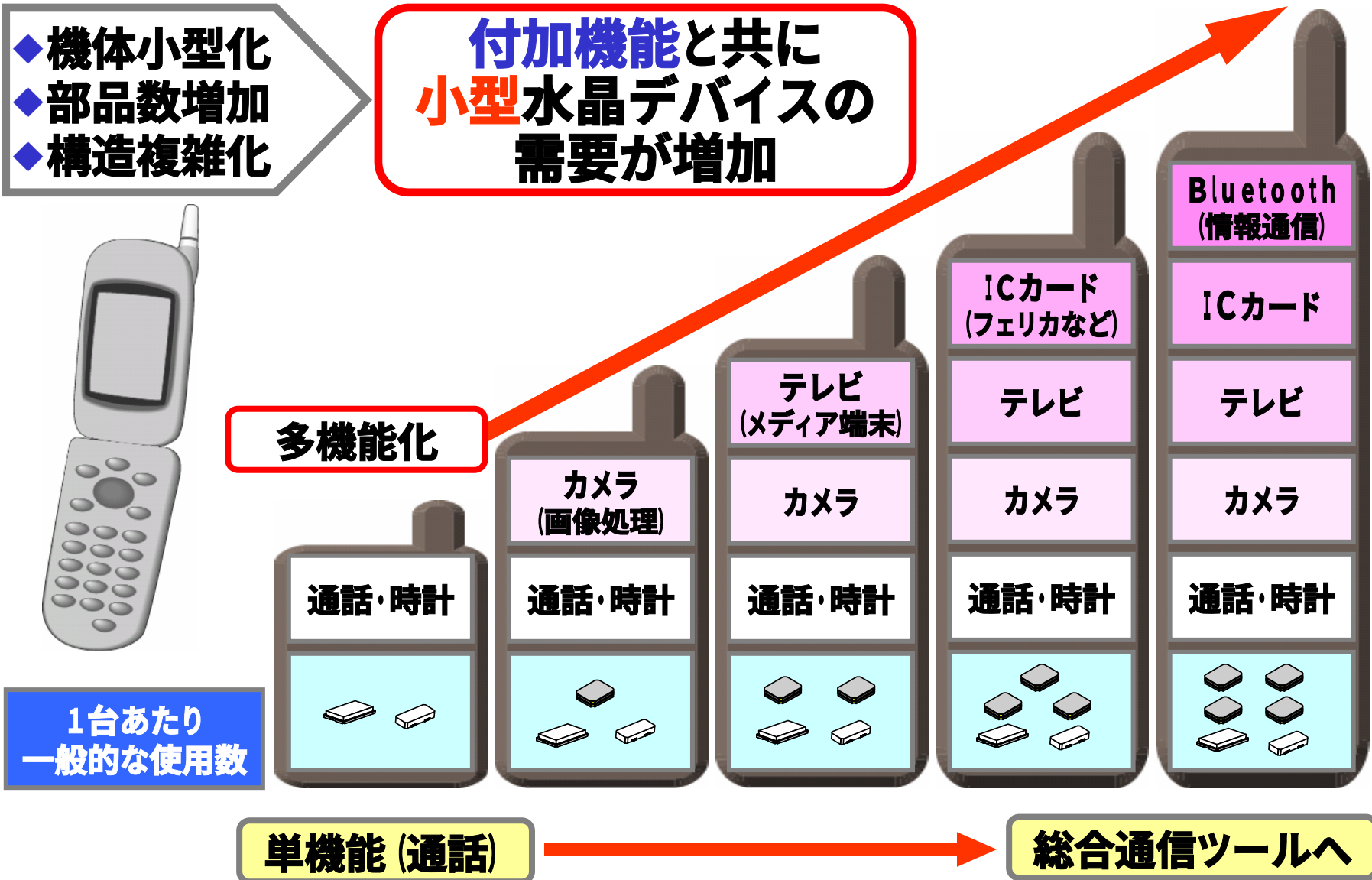
水晶デバイス市場の拡大例① ～デジタルカメラ～

デジタルカメラ生産台数推移



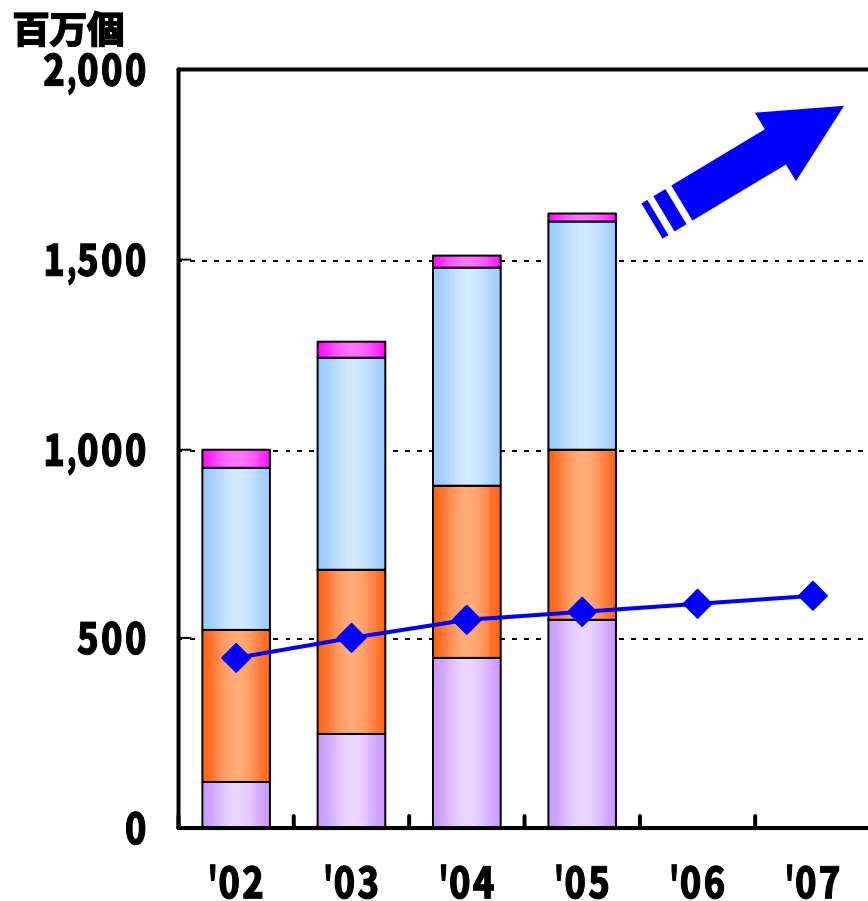
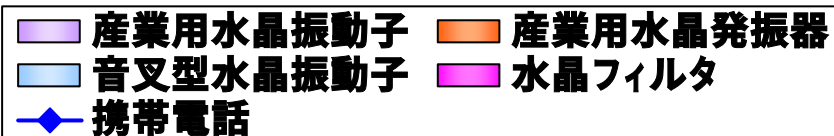
用途	使用数量
画像用	1個／台
マイコン用	1個／台
時計用	1個／台
受光用	1個／台
一般的な使用数（計）	4個／台

水晶デバイス市場の拡大例② ～携帯電話～

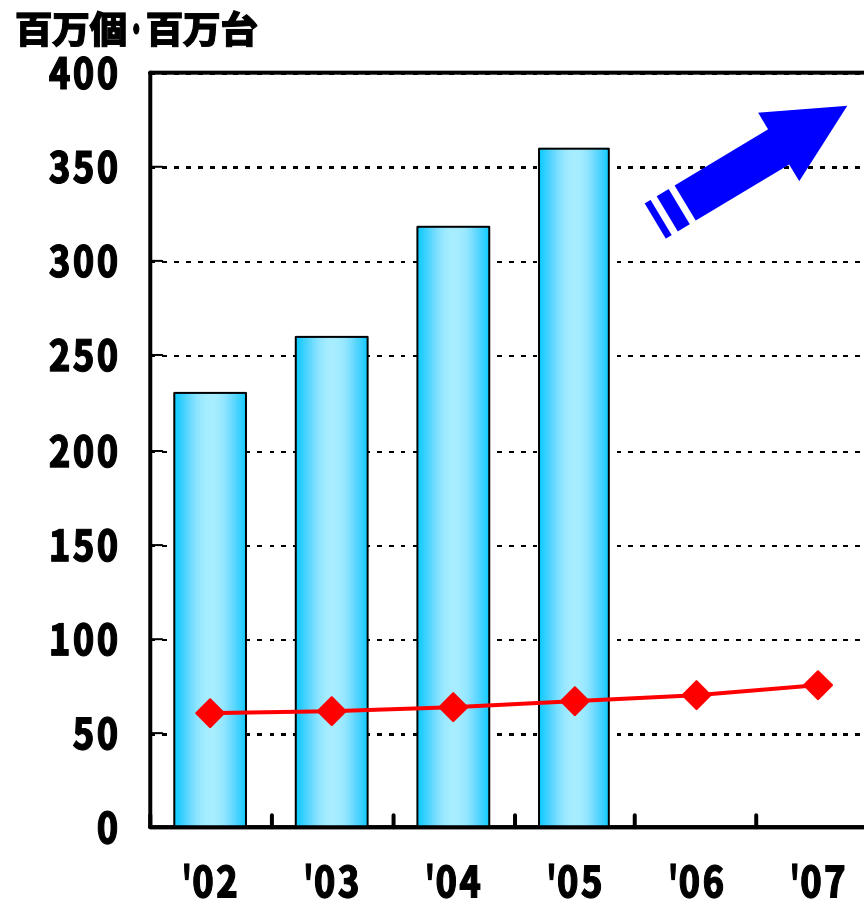
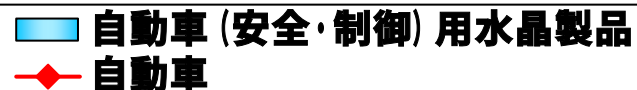


市場の予測 (日本水晶デバイス工業会資料より抜粋)

世界の携帯電話生産と水晶デバイス

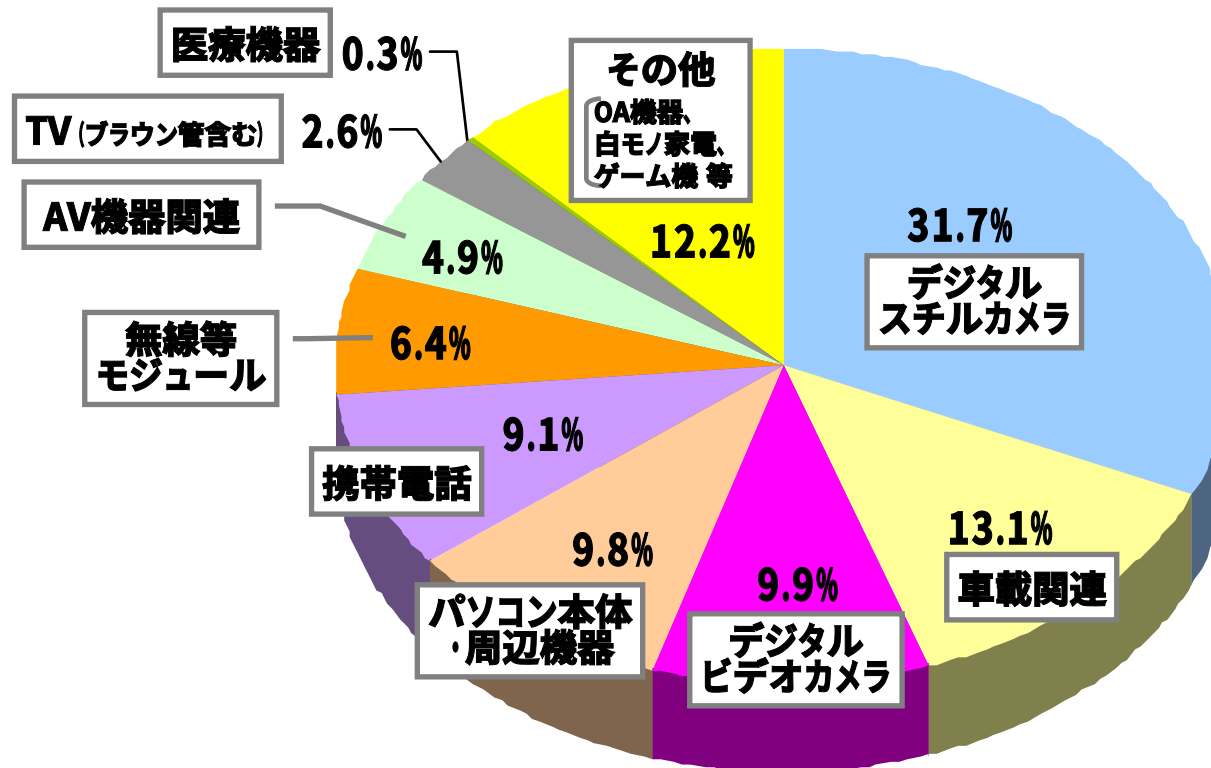


世界の自動車生産と水晶デバイス



水晶製品用途別売上高構成比率

2005年3月期実績 水晶製品連結売上5,976百万円



デジタルスチルカメラを中心に、
最先端のエレクトロニクス機器でバランス良く採用

主要取引先

ソニー
キヤノン
シャープ
三洋電機
サムスン
オムロン
松下電器
アルプス電気

パイオニア
富士通
カシオ
日立
東機通商
IBM
LG電子
他、国内外数百社

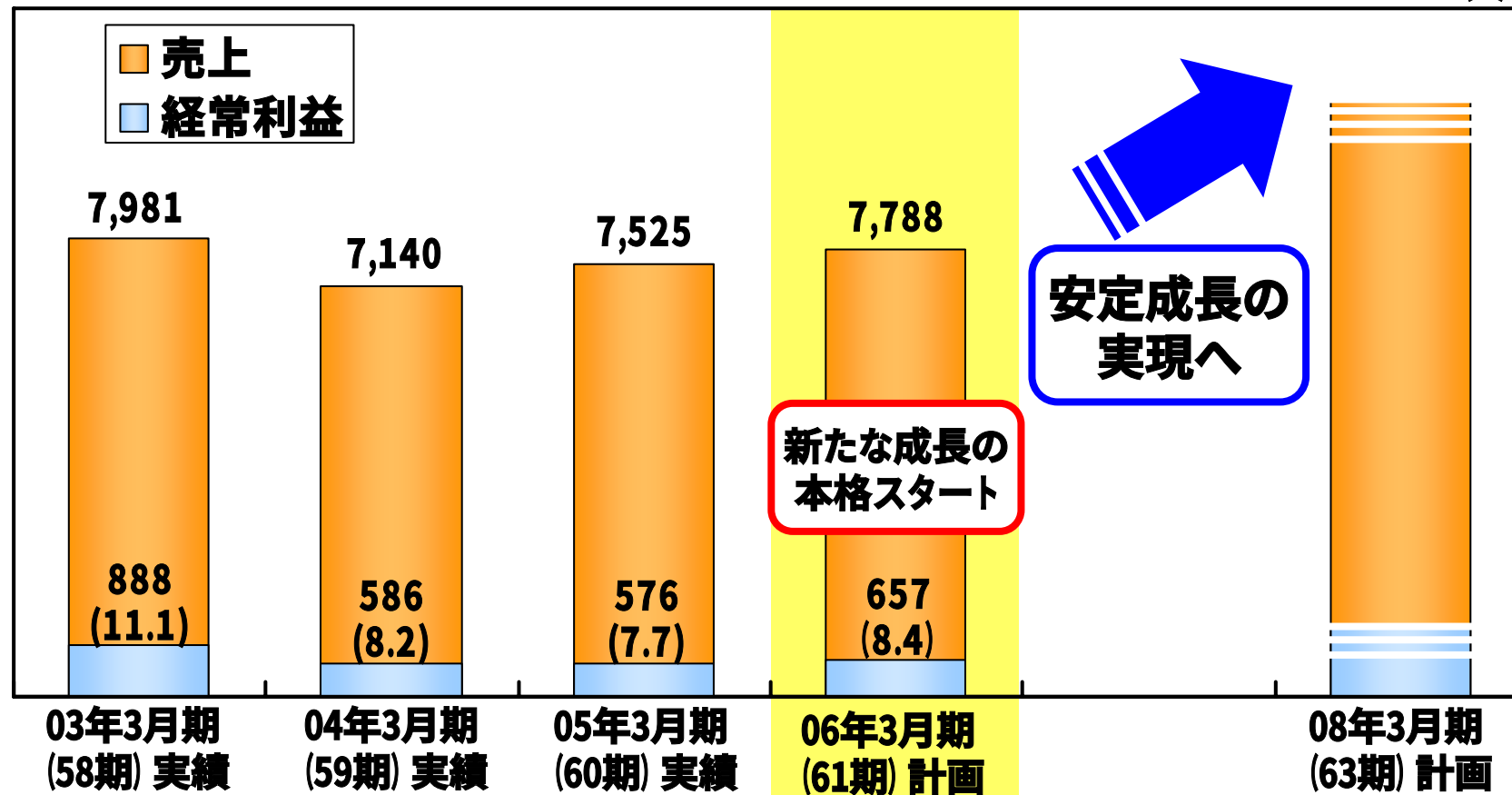
取引先は最先端の大手優良企業が大半
一社に集中せず、安定した売上を確保

業績推移と中期成長イメージ

2006年3月期を「新たな成長への本格スタート」と位置付け、
持続可能な成長を達成する

(百万円)

カッコ内は経常利益率(%)

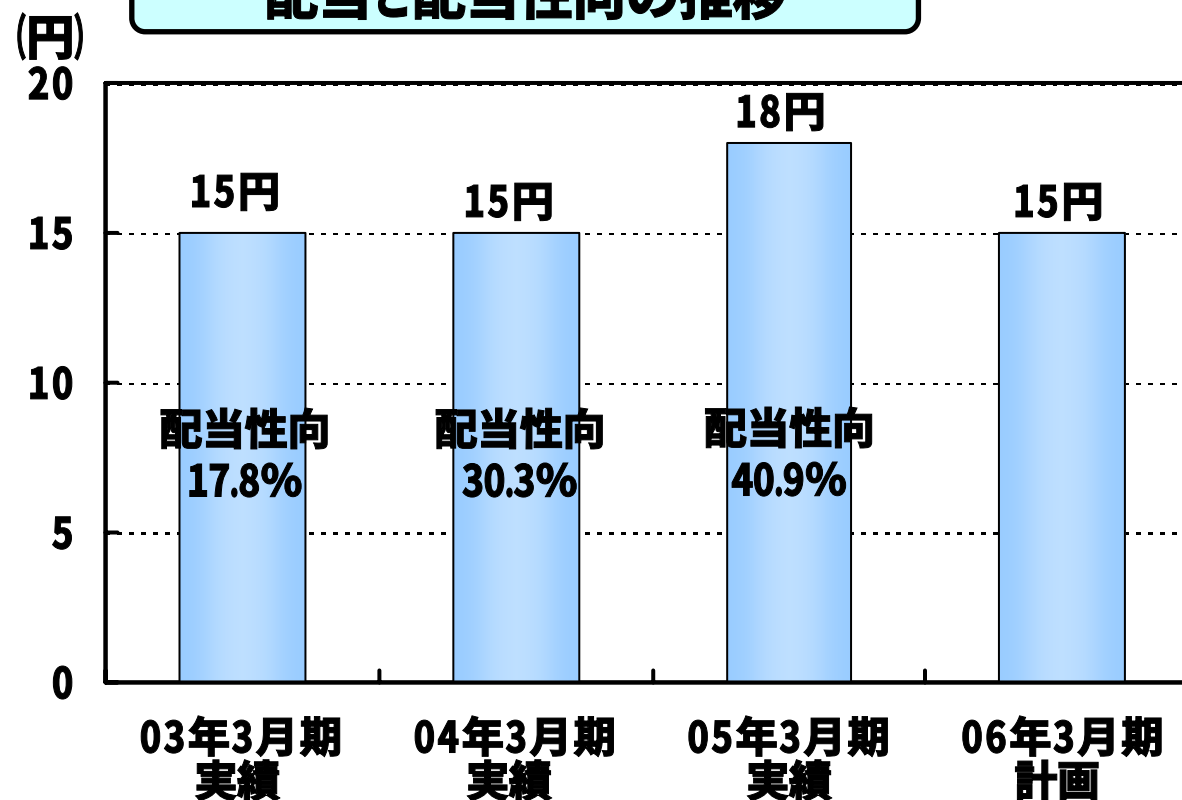


配当政策と配当推移

中長期的な戦略を考慮し、健全な財務体質を維持しつつ、
連結当期純利益の20%以上の安定的な配当性向を目標

配当と配当性向の推移

2005年3月期実績



普通配当
15円

JASDAQ上場
記念配当
3円

※ 配当性向: 当期純利益に対する、配当金の割合

戦略キーワード





会社説明会 (資料編)

リバーエレテック株式会社
(JASDAQ: 6666)

水晶の圧電特性

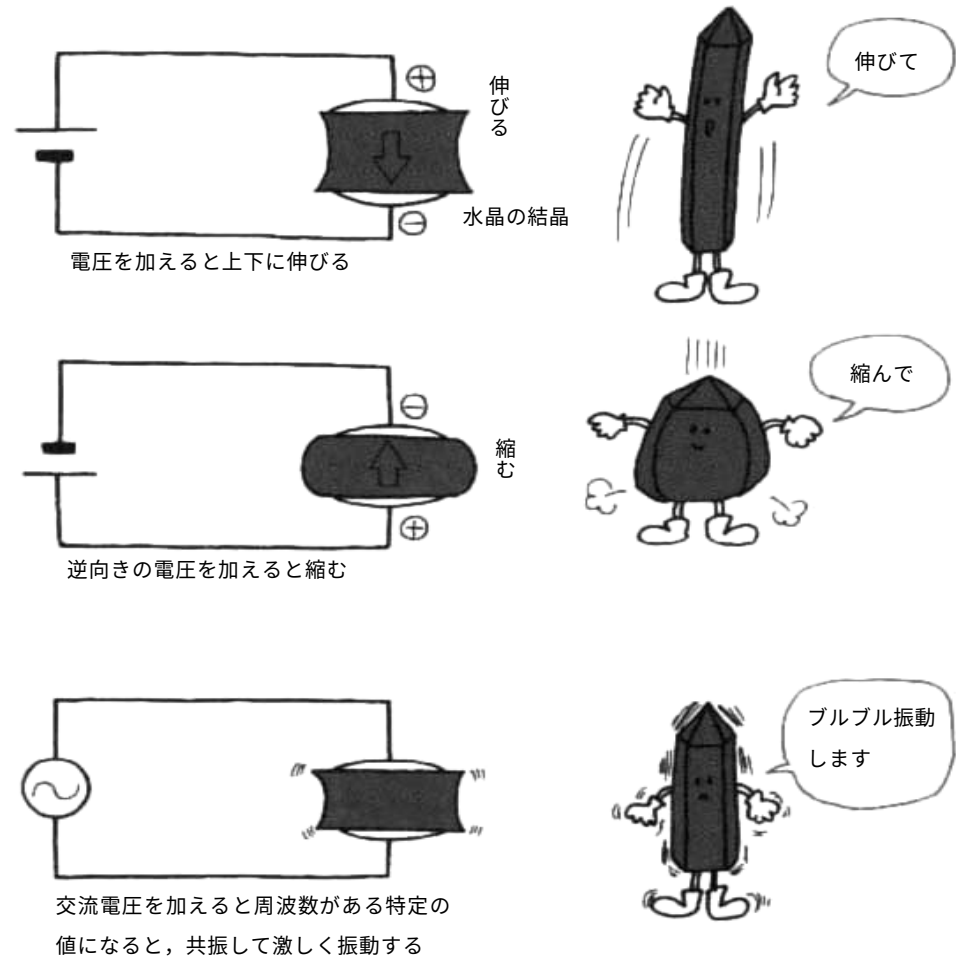
水晶：二酸化ケイ素の単結晶で、圧電性を持つ

◆ 正圧電効果

圧電性物質に機械的な圧力を加えると、電界が発生する

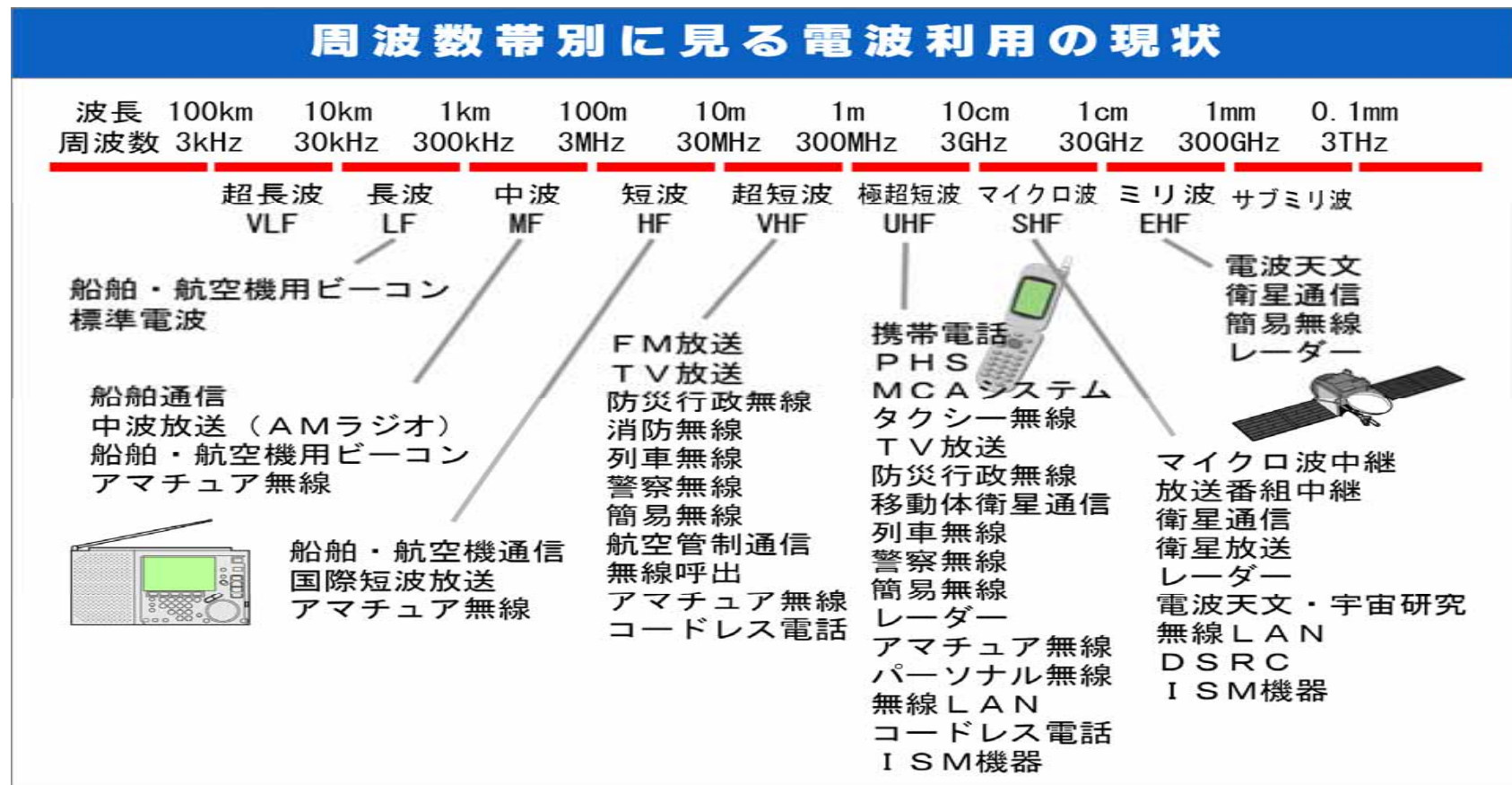
◆ 逆圧電効果

圧電性物質に電界を加えると、変形が生じる



水晶の役割① 安定した周波数の維持

携帯電話やテレビ等は、声や画像といった情報を、決められた電波により、送信または受信している。ここに、水晶の安定した基準信号が使われる。



水晶の役割② 規則正しい基準信号

コンピュータのCPU (中央処理装置) の周辺にある様々な回路をタイミング良く動かすために、正確な基準信号 (クロック周波数) を作り出す指揮者のような役割を、水晶が行っている。



CPUとその周辺回路



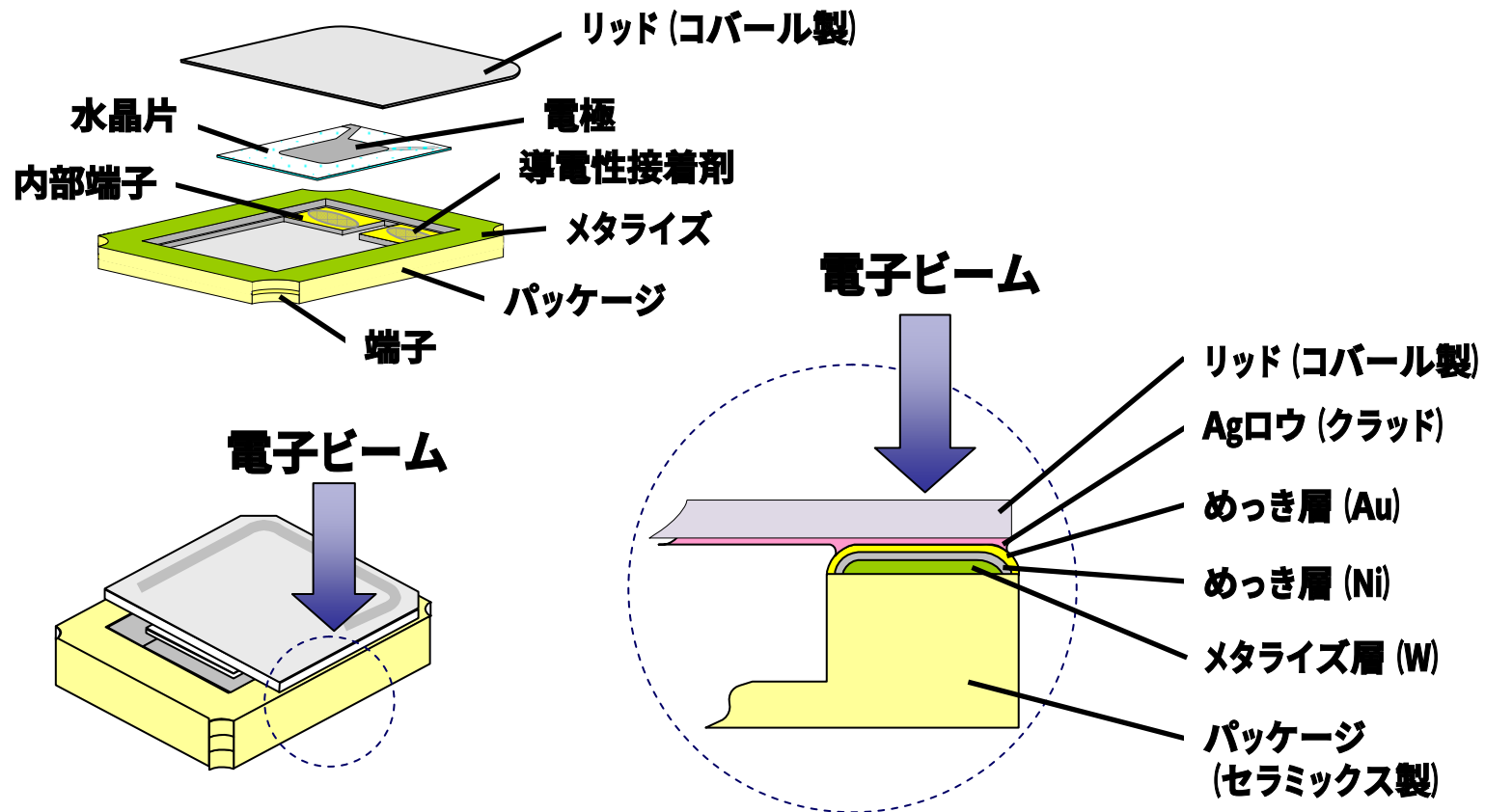
正確な基準信号



クロック周波数

独自技術 電子ビーム封止工法

リッド (フタ) の母材に電子ビームを照射して加熱することで、リッドの裏面の銀ろうを溶かし、パッケージ上のメタライズ層とリッドをろう付けして封止。
(特許権取得)



当資料取り扱い上のご注意

本資料に記載されている、当社の計画、戦略などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいた、将来の業績に対する見通しであります。

実際の業績はさまざまな要因により、これらの見通しとは大きく異なることがあります。

また、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

なお、当資料は、当社株式など有価証券への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的なご判断は、投資家の方々ご自身がなさるようお願い申し上げます。